

平成 27 年度青森市子ども会議（ねぶた祭り参加）開催概要

- 1 日時 平成 27 年 8 月 6 日（木） 18 時 00 分～21 時 00 分
- 2 集合場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室
- 3 出席者 平成 27 年度青森市子ども会議委員 24 名（欠席者 4 名）
平成 27 年度青森市子どもサポーター3 名（欠席者 3 名）
事務局 6 名
- 4 活動内容 ・ねぶた祭りへの参加による子どもの権利等の普及啓発活動
- 5 開催概要

いよいよ今年も、子ども会議がねぶた祭りに参加する日がやってきました！

青森市子ども会議では、昨年から青森市役所のねぶたに参加し、子ども会議委員がデザインを考案した横断幕やのぼり旗を掲げながら、観覧者に対し、子どもの権利や青森市子どもの権利相談センターについての普及啓発活動を行っています。昨年は、あいにくの雨の中での活動にもかかわらず大好評で、今年度の子ども会議委員のみんなもとても楽しみにしていました。

この日（8月6日）は、文化グループ、健康・食グループ、まちづくりグループの夏休み中の活動日でもあったので、集合時間の午後6時よりも前に、グループ活動を終えていた子ども会議委員が集まっていました。早速、前回までの会議で話し合っ完成した、子ども会議委員デザインのTシャツを配ると、着用した子どもたちからは、「かわいいー！」「学校の体育の時間に着よう！」と、高評価。メンバーはそれぞれで写真を撮りあっていました。ちなみに今年のTシャツは、子どもたちの希望に合わせ、メッシュ素材の生地を使用するなどの改良を施しました。デザインを考えてくれた子ども会議委員、ご苦労様でした！



去年とは打って変わって今年は天候にも恵まれ、集合時間が近づくに連れて続々と集まりだした子どもたちのテンションも上がってきます。この日は、今年度の会議で最も多い、24名の子ども会議委員が集まり、社会人の子どもサポーター3名も参加してくれました。

集合時間の午後6時となり、子どもたちに事務局から注意事項について説明をしたあと、全員で市役所ねぶたの出発地点であるホテル青森前まで向かいました。横断幕やのぼり旗を手



分けして持ち、普及啓発用に配布される鈴や宣伝チラシ入りポケットティッシュなどを積みこんだリヤカーを引いて、全員で歩いていきました。6日は、ねぶた祭りが最も盛り上がる夜間運行の最終日ということで、ねぶた運行ルートの周辺はすでに大勢の観覧者で溢れかえっており、リヤカーが運行ルート内に入るのに少々苦労しましたが、なんとか無事に出発地点にたどり着きました。子ども会議の一行は、市役所ねぶた本体の前に陣取り、真ん中に横断幕班、その横にのぼり旗班、観覧者側に宣伝用ポケットティッシュや鈴の配布班という配置で待機し、ねぶた祭り開始の花火を待ちます。



午後7時10分、大きな花火の音と同時に、一斉にねぶた囃子が鳴り響き、ねぶた祭りがスタートしました。市役所ねぶたは、ホテル青森前を出発し、平和公園通りから国道を通るルート歩きます。配布班の子どもたちは、「青森市子ども会議です!」「子どもの権利相談センターに相談してください!」などと声をかけながら、宣伝用ポケットティッシュや鈴を、沿道にいる観覧者に手渡ししていました。観客からの「鈴ちょうだい!」「頑張っ—!」などの声援に、子どもたちは笑顔で応え、横断幕班、のぼり旗班と交代しながら、全員で子どもの権利や子どもの権利相談センターの普及啓発活動を行っていました。市役所や県庁の前を通ったあと、国道から新町方面に向かうところにケーブルテレビの取材班がいたので、子どもたちはここぞとばかりにカメラに向かってPRしていました。ねぶた運行終了時間時刻の午後9時まで参加したかったのですが、子どもたちの解散時間を考慮し、午後8時30分頃に総合福祉センターに戻ることになりました。



総合福祉センターの集会室に戻った子どもたちは、配られたジュースで軽い打ち上げをして解散しました。今回の活動について子どもたちからは、「楽しかった!」「来年もまたやりたい!」という感想が出ていました。子ども会議委員・子どもサポーターの皆さん本当にお疲れ様でした!